

## 保育所年間食育計画への絵本の活用記載状況に関する検討

大坂裕子\*

### A study of picture book use in nursery school dietary education plans

Yuko OSAKA\*

#### Abstract

I conducted a questionnaire survey on dietary education among nursery schools and asked them to voluntarily submit their dietary education plan. One-hundred-seventy-seven Tokyo nursery schools participated in this study. The effective recovery rate was 27.3%.

The results showed that the majority of nursery schools use a picture book presentation combined with reading aloud as an instructional method (86.0%). Furthermore, 44 out of 177 nursery schools reported using picture books and picture-story shows in nursery schools' dietary education plans. And nine nursery schools provided the titles of picture books and picture-story shows. A variety of purposes were recorded for the use of picture books and picture-story shows in their dietary education plans.

Key words : Dietary education plan (年間食育計画), Picture book (絵本), Dietary education (食育), Nursery school (保育所)

#### 1. 緒言

保育所での食育活動の実施に関しては、保育所保育指針解説<sup>1)</sup>の中で食育計画を作成して行うことが示されており、多くの保育所で年間食育計画が作成されていることはすでに報告<sup>2,3)</sup>がある。また、著者らは保育所における食育活動への絵本の活用の有効性を考え、実際に食育活動に絵本が活用されているかを調査報告<sup>2,4)</sup>している。そこでは食育活動において食育を意識しての絵本の読み聞かせは80%以上の保育所で行われ、多くは計画的に行うよりは日

常保育の中で保育士により取り組まれていた<sup>4)</sup>。そもそも絵本の読み聞かせは絵本の選定や読む時間帯の設定などの面で計画的に行われていない<sup>5)</sup>ことも影響しているであろう。しかしながら、食育活動は年間食育計画に基づいて行われるものであるため、絵本を用いた食育活動についても年間食育計画に基づいて実施することが期待される。そこで本研究では、入手した実際の年間食育計画を基に現在の計画的実施状況を探るべく、絵本の活用の記載状況を確認し、タイトルの記載の有無や活用用途などを明らか

\*人間健康学部 健康栄養学科

にすることを目的とした。

## 2. 方法

### (1) 調査対象

2018年6月東京都民間保育園協会名簿（2016年版）に記載があった幼児クラスのある都区内私立保育所（480園）及び2017年2月の調査で協力いただいた都下の保育所168園の計648園を対象に質問紙調査を依頼し、同時に年間食育計画の提供もお願いした。質問紙調査及び年間食育計画いずれも不備がない177園（有効回収率27.3%）について解析をした。なお、年間食育計画の解析には、幼児クラスに該当する部分のみを用いた。

### (2) 調査項目及び解析

質問紙調査では、「栽培活動、調理保育、食事マナー指導、栄養知識の話や活動、食材に関わる活動、年中行事に関わる活動、絵本の読み聞かせ」の7つの食育活動について活動状況を調査し、年間食育計画に絵本や紙芝居の活用が記載されている保育所（以下記載保育所とする。）及び記載がない保育所（以下無記載保育所とする。）により比較検討を行った。解析にはspss ver 26.0を使用し、有意水準は5%（両側検定）とした。

年間食育計画は、絵本や紙芝居の記載状況（タイトルの有無や活用用途の明記）について確認した。活用用途は、内容から「献立利用、栄養知識、食品知識、行事食、食事マナー、調理保育、味覚教育、料理知識、命の大切さ」の9カテゴリーに分類した（表1）。

### (3) 倫理的配慮

調査対象保育所に対し、施設が特定されるような状況での結果の公表はしないこと及び調査用紙の返送を持って調査への同意とする旨を明記し、協力を依頼した。なお、本研究は駒沢女子大学・駒沢女子短期大学研究倫理委員会の承認を得て実施した。（承認番号2018-008）

## 3. 結果

対象とした保育所のすべての園で栄養士が勤務していた。年間食育計画に絵本もしくは紙芝居の活用の記載があったのは44園（24.9%）であった。

### (1) 対象保育所の食育実施状況

質問紙調査による食育活動実施の有無を確認した結果を表2に示した。「食材に関わる活動」は実施率が100%であり、続いて「年中行事に関わる活動」「調理保育」「栽培活動」もほとんどの保育所で実施されていた。「絵本の読み聞

表1 絵本の活用用途カテゴリー

活用用途カテゴリー名	具体的な記載例
献立利用	絵本献立（2）、ものがたりメニュー、絵本の中の料理、おいしい絵本、絵本メニュー
栄養知識	絵本や紙芝居を使い元気のもとを作るのが「食べ物」であることに気づかせる（13）、絵本や紙芝居を通して三大栄養素について興味をもたせる、三食食品群について（紙芝居）など
食品知識	野菜や果物の育ちに興味を持てるよう絵本や図鑑を用意する（2）、食材に対して興味を持たせおいしく食べられるようにする（2）、絵本を用いて旬の野菜を知る機会をつくる など
行事食	紙芝居や絵本で豆まきやひな祭りの由来や行事料理について知る（3）
食事マナー	紙芝居等を使用し、食事マナーを具体的に伝えていく（3） など
調理保育	絵本に出てくるおやつ作り
味覚教育	味覚を学ぶ（紙芝居）
料理知識	絵本や紙芝居を使って料理名に興味を持たせる（5）色々な国の食をみていく
命の大切さ	絵本等を活用し命の大切さや食事に対し、感謝することを伝えていく
不明	食に関する紙芝居をみる、紙芝居を使って食に興味をもたせる

表2 絵本の記載有食育実施状況（質問紙調査結果）

食育活動		記載保育所 (n = 44)	無記載保育所 (n = 133)	n(%)
年中行事に関わる活動	実施	44 (100.0)	132 (99.2)	0.564
	未実施	0	1 (0.8)	
調理保育	実施	44 (100.0)	131 (98.5)	0.413
	未実施	0	1 (1.5)	
食材に関わる活動	実施	44 (100.0)	133 (100.0)	
	未実施	0	0	
栽培活動	実施	43 (97.7)	130 (97.7)	0.995
	未実施	1 (2.3)	3 (2.3)	
食事マナー指導	実施	42 (95.5)	124 (93.2)	0.597
	未実施	2 (4.5)	9 (6.8)	
絵本の読み聞かせ	実施	38 (86.4)	114 (85.7)	0.915
	未実施	6 (13.6)	19 (14.3)	
栄養知識の話や活動	実施	34 (77.3)	104 (78.2)	0.898
	未実施	10 (22.7)	29 (21.8)	

表3 絵本の記載有無別読み聞かせ実施状況（質問紙調査結果）

食育活動		記載保育所 (n = 44)	記載なし保育所 (n = 133)	n(%)
栄養士の参加	あり	15 (39.5)	40 (35.1)	0.626
	なし	23 (60.5)	74 (64.9)	
実施方法	計画的実施	14 (36.8)	22 (19.3)	0.111
	日常保育内実施	23 (60.5)	70 (61.4)	
	年齢別実施	24 (54.5)	63 (47.4)	0.901
	異年齢実施	9 (20.5)	25 (18.8)	

\*実施方法が不明の保育所を除いて解析した。

かせ」はおよそ86.0%の保育所で実施され、「栄養知識の話や活動」も75.0%以上で実施されていた。またこれらの活動実施状況は、年間食育計画への絵本や紙芝居の活用記載有無により違いは認められなかった。表3には質問紙調査における食育活動の1つである「絵本の読み聞かせ」への栄養士の参加や実施方法の結果を表した。年間食育計画への記載有無にかかわらず、栄養士の参加は少なく（39.5%、35.1%）、日常

保育の中で年齢別に読み聞かせされていることが明らかとなった。

## （2）年間食育計画への絵本記載状況

年間食育計画に絵本や紙芝居の活用記載のある44園のうち、絵本や紙芝居のタイトルも記載されていたのは9園であり、のべ49（うち紙芝居3）タイトルが記載されていた。セットもののタイトルが記載されていたものは、セットを1つとして数えた。さらに重複しているタイト

ルを1つとカウントすると39（うち紙芝居3）  
タイトルであった。39タイトルとその活用用途  
を表4に示した。タイトルが明らかな絵本の活  
用用途は、「献立利用」が24タイトル（49.0%）

と最も多く占めた。ただし、保育所数でいうと  
2園であった。つまり、年間食育計画にタイト  
ルを記入し絵本献立を給食に提供している施設  
は、1ヶ月に1回計画的に実施していることが

表4 食育計画に記載されたタイトルと活用用途

タイトル	出現回数	献立利用	栄養知識	食品知識	行事食	食事マナー	調理保育	味覚教育	料理知識	命の大切さ	不明
アイスクリーム	1										1
おだんごばん	1	1									
おなべおなべにえたかな	1	1									
おばけのてんぷら	1	1									
おはようあさごはん	1										1
おむすびころりん	1	1									
おもちのきもち	1										1
カールくんのおまつり	1	1									
からすのパンやさん	3	2					1				
きんぎょがにげた	1	1									
グリーンマントのピーマンマン	2		1								1
ぐりとぐらとくるりくら	1	1									
ぐるんぱのようちえん	1	1									
げんきをつくる食育絵本(全5巻)*	2		2								
五感と食の絵本*	1										1
このすしなあに	1										1
こびとさんの4つのおさら*	1										1
さつまのおいも	2	1									1
3びきのくま	1	1									
しろくまちゃんのほっとけーき	2	2									
11びきのねことあほうどり	2	2									
14ひきのかぼちゃ	1	1									
そらまめくとながいまめ	1										1
そらまめくんのベッド	1			1							
たからものはなあに*	1		1								
たのしくたべようたべもの絵本(全6巻)*	1										1
特急おべんとう号	1										1
トマトさん	1										1
ナミチカのきのこがり	1	1									
ばばばあちゃんのなぞなぞりょうりえほんむしばんのまき	1	1									
バムとケロのにちようび	2	2									
はらぺこあおむし	1	1									
ピーマンマンとかぜひきさん	1		1								
ポチポチのレストラン	1										1
ももたろう	2	2									
やさいのおなか	2			1							1
紙芝居											
すごいぞ！たべものふしぎ(全5巻)*	1										1
食べる時のお約束	1					1					
三角食べ	1					1					

表5 絵本及び紙芝居の活用用途  
n=44

活用用途	保育所数 (%)
献立利用	6 (13.6)
栄養知識	19 (43.2)
食品知識	13 (29.5)
行事食	3 (6.8)
食事マナー	5 (11.4)
調理保育	1 (2.3)
味覚教育	1 (2.3)
料理知識	6 (13.6)
命の大切さ	1 (2.3)
不明	2 (4.5)

わかった。24タイトルのうち5冊の絵本は両保育所で提供されていた。紙芝居は3つともタイトルが記載されていたのだが、うち2つが「食事マナーの食育」に使われていた。タイトルの記載がない場合は、用途と共に絵本や紙芝居を活用している旨記述されていた。

タイトルの記載有無に関わらず、活用用途を保育所ごとにまとめた結果が表5である。「栄養知識」で活用している保育所が19園(43.2%)で最も多く、「食品知識」で活用している保育所が13園(29.5%)だった。「献立利用」している保育所は6園(13.6%)のみであった。「不明」の2園は、「食育に関する紙芝居をみる」や「紙芝居を使って食に興味をもたせる」という記述であり、具体的な内容が把握できなかったものである。

#### 4. 考察

質問紙調査と一緒に年間食育計画の提供を依頼し、入手できた東京都内177保育所の年間食育計画への絵本や紙芝居の活用の記載状況について調査した。絵本や紙芝居の記載があったのは、44園(24.9%)のみであり、さらに絵本や紙芝居のタイトルも記載していた保育所は9園

(5.1%)のみであった。

食育を意識しての「絵本の読み聞かせ」は、およそ86.0%と多くの保育所で日常保育の中で保育士により取り組まれていることが質問紙調査結果よりわかった。一方、年間食育計画への絵本の活用記載は全体の4分の1程度で少なく、計画に基づいてというより、日常保育の中でその時々に応じて読み聞かせが行われていることを裏付ける結果であった。著者は、栄養士が読み聞かせをする場合には、食育計画に基づいて実施していること、おそらく教材としての教育効果を検討した上で活用されていること<sup>4)</sup>を報告している。今回の調査でも、絵本や紙芝居のタイトルは記載されていなくても活用用途はほとんどの保育所で年間食育計画に記載されていた。したがって、絵本活用の記載があるということは教材として絵本を活用することを計画段階で検討されたことを意味しており、その効果を期待しているものと考えられる。

絵本を用いた食育活動の効果を探る先行研究<sup>6~8)</sup>において、そのテーマは郷土料理、栄養知識、命の大切さ、食品知識、栽培体験などであり、色んな分野で活用できる可能性が示されている。また、絵本の記述通りに調理を実践できるかを検討した報告<sup>9)</sup>もある。本調査でも、絵本や紙芝居の教材としての活用用途は9つのカテゴリーに分類され、絵本の選択を工夫すれば様々な食育活動の場で用いることができることがわかった。著者は必ずしも食育用に作成されたものだけではなく、どの保育所にもある蔵書の絵本の活用を重視し検討しているが、今回記載されたタイトルには、食育活動の教材として管理栄養士や栄養学分野の研究者が監修したものとして判別できたもの(表4\*印)が(げんきをつくる食育絵本, 五感と食の絵本, こびとさんの4つのおさら, たからものはなあに, たのしくたべようたべもの絵本, すごいぞ!た

べもののふしぎ)の6種類あった。これらの活用状況から、食育教材を目的として絵本や紙芝居を購入し使用している保育所があることがわかる。

金は就学前の年長児に対するインタビュー調査を行い、好きな絵本として語る際には、ストーリー以上に、語られる人(記憶に残る人)、モノ、場が大きな意味を持つことを明ら<sup>10)</sup>にしている。つまり、子ども達の記憶の中には、読んでもらった思い出の絵本はその時の場面と共に残るようである。一方、子どもの頃の食体験がその後の食生活に影響を及ぼすことは先行研究<sup>11~12)</sup>からも明らかである。したがって、実際の給食(食べた味など)や、食品を触った時の感触や色、匂い、芋ほりや年中行事の体験が絵本の読み聞かせとセットで行われることは、その時の絵本について記憶に強く残る可能性が高く、食育活動の中で絵本を活用することの意義につながると考える。となれば、やはり場当たりに保育士が絵本を選択し、降園前の時間などに無計画に読み聞かせを行う<sup>5)</sup>のではなく、年間食育計画に基づいて給食時間、栽培活動、調理保育、年中行事など様々な食育場で絵本や紙芝居を教材として用いることが必要であると考え。本調査では、ごく一部の保育所しか年間食育計画に絵本や紙芝居の活用明記はなかった。しかし、実際には食育を意識した絵本の読み聞かせは行われていた。年間食育計画そのものが多様性にとんでおり<sup>13)</sup>統一フォーマットが存在しないので、もしかしたら年間食育計画に教材として入れ込むのができていないだけかもしれない可能性がある。しかし、多くは保育士の視点でその日の給食の献立を含む保育活動や子ども達の興味に合わせて場当たりに選択されているのではなかろうか。今後は、年間食育計画策定の際にどのような記載をすればよいのかを探ることで、絵本や紙芝居を教材とし

て計画的に食育活動に用いていく方法を提唱すべく研究を進めたいと考えている。

#### 4. 結論

質問紙調査と一緒に年間食育計画の提供を依頼し、入手できた東京都内177保育所の年間食育計画への絵本や紙芝居の活用の記載状況について調査した。質問紙調査による食育を意識した絵本の読み聞かせは、86.0%の園で行われていた。しかし、絵本や紙芝居の活用を年間食育計画に記載していた保育所は、44園(24.9%)のみであり、さらに絵本や紙芝居のタイトルも記載していた保育所は9園(5.1%)のみであった。年間食育計画への絵本や紙芝居の活用記載は一部ではあったものの、記載保育所の食育活動への活用用途は9カテゴリーと幅広かった。

#### 5. 謝辞

本調査にご多忙の中、快くご協力いただき、年間食育計画まで提供いただきました各保育所の皆様には感謝申し上げます。

#### 利益相反

利益相反に相当する事項はない。

#### 引用文献

- 1) 厚生労働省編(2018)保育所保育指針解説 平成30年3月, フレーベル館, p310-315
- 2) 大坂裕子, 上杉宰世(2020)保育所における食育活動への絵本の活用実態, 日本食育学会誌, 第14巻, 第2号, p101-106
- 3) 高木道子, 森田悠子(2013)保育施設における食育計画づくりと食育の現状, 佐野短期大学県有紀要, 24, p31-43
- 4) 大坂裕子, 上杉宰世(2019)都区区内保育所における食育活動実施状況~絵本の活用に着目して~, 駒沢女子大学研究紀要【人間



- 健康学部・看護学部編】，第2号，p45-51
- 5) 長瀬莊一，幸本由紀子，富本佳郎（2003）幼稚園における絵本の読み語りの実態，神戸女子短期大学論攷，48巻，p123-137
  - 6) 山下晋平，大久保祐花（2020）山口県の保育所及び幼稚園における郷土料理の提供実態に即した絵本の開発，日本調理科学会誌，Vol.53, No. 4, p277-284
  - 7) 城戸杏奈，高村仁知，上田由喜子（2012）小学2年生に対する絵本を用いた食育の有効性－食知識と食態度に着目して－，栄養学雑誌，Vol.70, No. 4, p236-243
  - 8) 梅本真美，奥野そのみ，吉本優子，谷川賀苗，南出隆久（2013）幼稚園児を対象とした食育プログラムの取り組み－野菜に興味・関心をもつ食育と絵本の連携プログラムの実践－，人間科学部研究年報（帝塚山学院大学），15, p74-82
  - 9) 大川侑希子，野崎健太郎（2019）絵本の記述を用いた調理の実践－体験型の食育活動を実践するために－，相山女学園大学教育学部紀要，12, p371-381
  - 10) 金瑛珠（2020）園生活の中での絵本の記憶－就学前の子どもへのインタビュー調査から考える－，東京未来大学研究紀要，Vol.14, p55-62
  - 11) 古郡曜子，菊地和美（2009）保育所・幼稚園における食の思い出調査－家庭でのしつけとの関連をふまえて－，日本調理科学会誌，Vol.42, No. 6, p410-416
  - 12) 原正美，山本実里，神保忍，星野由花，宮本侑紀，古川漸（2011）女子大生の幼児期と現在における食品の好き嫌いの変化，日本食育学会誌，第5巻，第4号，p209-215
  - 13) 酒井治子（2007）食育政策の推進を目的とした保育所における食育計画に関する研究報告書，平成18年度児童関連サービス調査

研究等事業報告書，（財）こども未来財団，p26-42